Pegasus News

ペガサスニュース

Vol. 44

発行人 馬場武彦
発 行 社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4ー244
http://www.pegasus.or.jp/
編 集 ペガサス広報委員会　編集グループ
編集協力 HIPコーポレーション
発 行／平成22年5月1日

HEAD LINE

Report *1

循環器疾患の「24時間診療力」を強化。不整脈の専門医を迎え、さらに最新の心血管撮影装置を導入しました。

部長2名の新体制により循環器疾患に24時間対応できる診療科へ。

馬場記念病院の内科・循環器科では この4月より、内科部長に坂本常守医師が、循環器科部長に山下 啓医師がそれぞれ就任しました。これまで当科では虚血性疾患（狭心症・心筋梗塞）に対する心臓カテーテル検査・治療と、心不全に対する服薬治療を中心に実績を積んできました。そこに不整脈の専門医である山下医師が加わった部長2名の新体制がスタートすることで、今後は頻拍性不整脈にも幅広い診療が可能となり、循環器の3大疾患に総合的に対応できる診療科をめざします。

循環器科　部長
山下　啓

内科　部長
坂本常守

不整脈の根治療法も行える最新鋭の心血管撮影装置を導入。

当科の新体制に並行し、最新鋭の心血管撮影装置を導入しました。
これまで稼働してきた器械に比べ、
①画像の解像度が格段に向上し、
②二方向からの同時撮影が可能、
検査時間短縮と少量の造影剤でより詳細に評価できます。なおかつ、患者さまの負担軽減にもつながります。不整脈の根治療法（カテーテルアブレーション）では、この心血管撮影装置に、モニタリング装置・刺激装置を付設して、より安全で確実な治療が行えます。今後は、循環器疾患全般に高度な治療を提供する診療科として、地域診療所の期待に応え、24時間体制の救急医療にも全力を注いでいきます。こうした検査や治療には臨床検査技師、診療放射線技師、看護師や臨床工学技士による検査結果の正確さや手技のフォローが不可欠です。医師と優秀な専門スタッフが"患者さまを支える"という観点から、今後もチーム医療の有機的な連携で「医療の質」の向上に取り組みます。

Report *2

より快適に検査を受けていただけるように、健診室がリニューアルしました。

乳がん検診や骨密度測定も気軽にお受けください。

健診室　室長
明山正実

地域の救急医療に取り組む一方で、病気予防にも貢献するために、当院では健康診断に力を注いでいます。その一環として、健診室が南館1階に移動し、ロッカー付きの着替え室やソファのある待合コーナーも備えた快適な空間にリニューアルしました。ここでは、検査技師、事務員に加え、新たに放射線技師も加わり、高度で精密な健康診断を実施しています。

豊富な健診メニューの中でとくに力を注いでいるのは、「乳がん検診」と「骨密度測定」です。全国的に乳がん検診の受診率はまだまだ低く、発症に気づくのが遅れがちです。乳腺内の微細な病気は、マンモグラフィという装置で乳房を撮影することにより簡単に発見できます。撮影は女性の放射線技師（検診マンモグラフィ撮影認定技師）が担当しますので、ぜひ気軽に受けてほしいと思います。骨密度測定は、骨そしょう症の予防や早期発見のために欠かせない検査です。専用の装置を用いて、主に腰椎の骨密度（骨の単位面積当たりのカルシウムの量）を測定します。健診室では、こうした専門検査をはじめ、お一人おひとりのご要望に応え、皆さまの健康増進をしっかりと支えていきます。

お問い合わせ先：072-265-6006
Eメール：pegasus-kenshin@comet.ocn.ne.jp

社会医療法人ペガサス　外来診療のご案内

平成22年5月1日現在

	診療時間	診療科		月	火	水	木	金	土
馬場記念病院	午前診 9:00〜 受付 8:30〜12:00	内科 循環器科	1診	山下　啓（循環器）	坂本常守（循環器）	難波雅司（循環器）	周藤弥生（糖尿病）	坂本常守（循環器）	田口晴之／島田健永 第1・3・5週／第2・4週（ともに循環器）
			2診	平山道彦（循環器）	田中秀典（呼吸器）	周藤弥生（糖尿病）	永田光里（呼吸器）		若山公作（呼吸器）
		外科 消化器科	外・消1診	金原　功	坂下克也	渋谷雅常	金原　功	寺岡　均	大平　豪 第1・3週
			外・消2診	原　順一	寺岡　均	真下勝行	渋谷雅常	平田直人	大平雅一 第2・4・5週
			外・消3診		河内屋友宏		原　順一		北田拓也（肝臓病）
		脳神経外科	脳外科1診	宇野淳二	伊飼美明	魏　秀復	宇野淳二	魏　秀復	交替制
			脳外科2診	徳永　聡	馬場武彦	徳永　聡	前田一史	伊飼美明	
			脳外科3診	藤本基秋	甲斐康稔	藤本基秋	長岡慎太郎	甲斐康稔	
			脳外科4診	前田一史					
		（脳）神経内科	（脳）神経内科1診	高橋光雄	北口正孝	峯田春之	北口正孝	平賀定一	濱田征宏
			（脳）神経内科2診	中谷芳美	千本裕子	西本和弘	楠　進／三浦文子 第1・3週/第2・4・5週	長谷川隆典	
		整形外科	整形外科1診	本田良宣	山北真也	三木慎也	山北真也	三木慎也	交替制
			整形外科2診	篠塚宗徹	岡垣健太郎	篠塚宗徹	本田良宣	岡垣健太郎	交替制
			整形外科3診	吉田　映	山本　研 手の外来（予約のみ）		吉田　映		
		形成外科		山本喜英	山本喜英			山本喜英	山本喜英／矢野　基 交替制
	午後診 14:00〜 受付 13:00〜15:00 （色付き欄）は予約が必要です。必ず予約のうえご来院ください。	内科					坂本常守（循環器）		
							玉垣芳則（在宅酸素）		
		（脳）神経内科			北口正孝		北口正孝		
					池尻義隆／久郷亜希 第2週／第1・3・4・5週（ともに認知症外来）		南部泰孝（睡眠時無呼吸外来）		
		整形外科			岡垣健太郎（関節の外来）				
		泌尿器科			野澤昌弘		清水信貴（予約検査）梅川　徹（診察のみ）	辻　秀憲	
馬場病院	午前診 9:00〜12:00 受付8:30〜12:00	1診		久保俊彰	上田朋子 <10:00〜>	上田朋子 <10:00〜>		千本裕子	交替制
		2診		担当医	本田良宣 <整形外科>	久保俊彰<外科> 担当医<外科>	山本喜英 <外科>	北口正孝 <（脳）神経内科>	
	午後診 15:00〜18:00 受付14:30〜18:00	1診 <内科外来にて>		担当医	宇治義正	久保俊彰	久保俊彰	久保俊彰	
ペガサスクリニック	午前診 9:00〜12:00 受付8:30〜12:00	1診		永田安徳	永田安徳	永田安徳	永田安徳	永田安徳	永田安徳 第1・3・5週 矢野　基 第2・4週
		2診		宇治義正	担当医	宇治義正	宇治義正	宇治義正	岡本隆司第1・3週 田中秀典第2・4・5週
		3診			宇治義正				
	夜診 18:00〜19:00 受付17:30〜19:00	1診		永田安徳	担当医	宇治義正	宇治義正	担当医	
		2診		担当医	矢野　基	担当医	担当医	永田安徳	
ペガサスロイヤルクリニック	午前診 9:00〜12:00 受付8:30〜12:00			中林孝之	峯田春之	中林孝之	中林孝之	中林孝之	中林孝之
	午後診			往診	往診	往診	往診	往診	

社会医療法人 ペガサス

ペガサス医療体験デイ就活バージョン！22年度の日程決定！

「看護学生対象 ペガサス医療体験デイ就活バージョン！」は、来春卒業予定の看護学生を対象に開催するものです。今年度は第1回目の5月15日を皮切りに、まずは8回を計画。当日は、馬場記念病院の急性期・回復期病棟の体験見学や、ペットと一緒に入居できる昨年建ったばかりの看護師寮の見学。さらに、看護部の体制や教育プログラム、またペガサスの各種制度などの説明会に続き、先輩看護師を交えたティーパーティも行います。気楽な雰囲気なので、将来のことや寮生活のことなど、先輩看護師に何でも聞くことができます。看護学生の皆さまは、ぜひお気軽にご参加ください。当日は、参加記念品もご用意しています。

開催日

- 5月15日（土）・8月21日（土）・9月18日（土）
- 10月16日（土）・11月20日（土）・12月18日（土）
- 1月15日（土）・2月19日（土）

受付 12:30　開始 13:00　終了 17:00

お問い合わせ先 TEL 072-265-9089（人事課直通）

※都合により開始、終了時間が変更になる場合がございます。

看護師求人サイト

※詳しくはペガサスのホームページをご覧ください。
http://www.pegasus.or.jp/

看護師動画サイト

5月のペガサスセミナーは、

便秘について ～取り組んでみよう 快便生活！～ "訪問看護ステーション"がお役に立ちます！

便秘についての定義・便秘度チェック・予防と、訪問看護ステーションについて、お話しいたします。

講師：吉田 朱美・田中 祐子・宮原 めぐみ
　　　ペガサス訪問看護ステーション　看護師

日時：5月26日（水）　午後2時～3時

場所：馬場記念病院　1階　ロビー

法人本部からお伝えしたいことがあります。

過去最多102名の新入職員誕生です！

社会医療法人ペガサスは4月1日・2日・5日に、新入職員の入職式と研修をペガサスセンタービルで行いました。三日間は、理事長・馬場武彦からの辞令交付を中心とした入職式からスタートし、「法人運営方針」「昨今の医療情勢とペガサスの規則」をはじめ、外部講師や先輩職員によるさまざまな講義、テーマに基づいたグループワークなど、盛り沢山。新入職員が緊張と期待を持って臨んだ、中味の濃い内容となりました。

新入職員数は看護職員60名を含め、過去最多の102名です。これによって馬場記念病院や各施設・事業所にて、今後は患者さまやご利用者さまへ、より手厚くきめ細かなサービスをご提供していきます。

これが新入職者の目印です！～胸に輝く若葉マーク～

今年度より社会医療法人ペガサスの新卒入職者は、胸に「若葉バッチ」をつけています。新人であることを、患者さまやご家族に認識していただくとともに、法人全体でしっかり育てることが目的です。彼らの一日一日の努力の積み重ねに、皆さまのご理解と温かいまなざしをいただければ幸いです。

ペガサスロイヤルリゾート石津からのお知らせ 春の1日を満喫しました。

高齢者専用賃貸住宅ペガサスロイヤルリゾート石津では、4月6日にお花見を開催しました。参加したのは、ご入居者6名とスタッフ4名。大仙公園をめざしてバスで移動し、見事に花が開いた約600本もの桜の下を散策しました。お昼にはスタッフが手配したお花見弁当で昼食。季節を感じさせるお弁当を手に、参加者の会話も一層弾んでいたようです。お天気にも恵まれ、春らしい気分を満喫した1日でした。ペガサスロイヤルリゾート石津では、今後も季節に合わせた行事を計画していきます。

Special

シリーズ 09

馬場記念病院 最前線 麻酔科

術前・術中・術後に亘って患者さまに寄り添い、安全で快適な麻酔を提供します。

麻酔科標榜医と専門医が、年間1400症例に近い手術の麻酔を実施

「麻酔科」は、他の診療科と異なり、決められた研修病院で一定期間以上の経験を積み上げ、厚生労働省から「麻酔科標榜医」の認定を得た医師がいなければ、病院として標榜（看板に記せない）できません。当院の麻酔科はもちろんこの認可を得ており、現在2名の標榜医と1名の専門医（日本麻酔学会認定）が、年間1400症例に近い手術の麻酔を手がけています。

安全性の確保と、麻酔の質を追究し、最適な麻酔をご提供

麻酔には全身麻酔と局所麻酔があります。このうち当院が行う手術の70％以上が全身麻酔です。この全身麻酔において、最も大切なことは「安全性」ですが、この点については、今日の技術の進歩によりほぼ確立されてきました。その次に大切なことは「麻酔の質」です。いかに静かに麻酔状態（眠り）に入り、いかに快適に麻酔から覚めるかが重要になります。このため当科では、「安全で快適、そして必要最小限の麻酔」を基本方針に、患者さま一人ひとりに対して、麻酔薬の組み合わせや麻酔方法を考え、患者さまにとって最適な麻酔の提供に努めています。そのため術前には、それまでの各種検査結果や医師の診断、術式の確認、そして麻酔科医による診察にて身体状況をしっかりと把握。さらに、ご家庭の背景まで考慮したうえで、患者さまにふさわしい麻酔計画を立てます。その内容は、ご本人やご家族にご納得をいただけるまで丁寧にご説明をし、手術に臨んでいただきます。

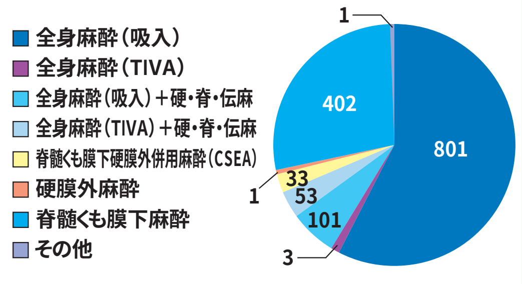
術中の患者さまを守り、術後の変化にも迅速で的確に対応

術中は、患者さまの呼吸や脈、血圧、血液中の酸素量など、全身状態を絶え間なくチェック。もし何か異常が起こった場合には、すぐに対処できるよう手術を受けていらっしゃる患者さまをしっかりと守っています。そして術後には患者さまの病室を訪れ、麻酔科医としての術後診察を行います。目覚めはどうでしたか、痛みはどうですかといった質問を通して、行った麻酔を評価し、その後のより良い麻酔追究への手がかりとしていきます。また、手術自体の影響で術後に血圧が下がる、血流が悪くなる、あるいは痛みが伴うといった症状の患者さまには、主治医と相談のうえ、集中治療や痛みのコントロールなど、さまざまな方法でより迅速な処置を行っていきます。

このように、麻酔科医は手術の前に麻酔剤を投与して終わりという存在ではありません。術前・術中・術後に亘り患者さまに寄り添って、心身ともに患者さまの苦痛をより小さくし、安全で快適な手術を受けていただけるよう最大限の努力を続けています。

科別麻酔科管理症例	
外科	235
形成外科	79
整形外科	650
脳外科	431
合計	1395
総手術件数	1952

麻酔法



麻酔科認定病院として、研修医、救急救命士への専門指導も実施

こうした長年に亘る当科の実績が認められ、当院は、日本麻酔科学会より麻酔科認定病院に指定されています。これは同学会の厳しい審査を経て指定されるもので、5年に一回の資格再審査があり、現在国内では791病院しか認定されていません。また、医師の初期臨床研修の麻酔科研修では、さまざまな手技の習得をはじめ、全身麻酔管理の基本をしっかり学ぶことができるよう、専門医が指導を実施。さらに、救急救命士の気管挿管実習の受け入れも行っており、当科自体が24時間救急医療に対応するだけでなく、地域の救急医療の質の向上にも貢献しています。

馬場記念病院
麻酔科　部長　山田麻起子